

原著論文

英文誌

- 1) Tanikawa C, Hirata K, Aikawa T, Maeda J, Kogo M, Iida S, Yamashiro T. Efficacy of Maxillary Anterior Segmental Distraction Osteogenesis in Patients With Cleft Lip and Palate. *Cleft Palate Craniofac J*. 2018 Jan 1;1055665618758692. doi:10.1177/1055665618758692. [Epub ahead of print] PubMed PMID: 29533696.
- 2) Tabata M, Terayama R, Maruhama K, Iida S, Sugimoto T. Differential induction of c-Fos and phosphorylated ERK by a noxious stimulus after peripheral nerve injury. *Int J Neurosci*. 2018 Mar;128(3):208-218. doi:10.1080/00207454.2017.1381697. Epub 2017 Oct 2. PubMed PMID: 28918684.
- 3) Akashi S, Nishida T, El-Seoudi A, Takigawa M, Iida S, Kubota S. Metabolic regulation of the CCN family genes by glycolysis in chondrocytes. *J Cell Commun Signal*. 2018 Mar;12(1):245-252. doi: 10.1007/s12079-017-0420-8. Epub 2017 Nov 11. PubMed PMID: 29129024; PubMed Central PMCID: PMC5842183.
- 4) Yoshioka Y, Yamachika E, Nakanishi M, Ninomiya T, Nakatsuji K, Matsubara M, Moritani N, Kobayashi Y, Fujii T, Iida S. Molecular alterations of newly formed mandibular bone caused by zoledronate. *Int J Oral Maxillofac Surg*. 2018 Sep;47(9):1206-1213. doi: 10.1016/j.ijom.2018.02.002. Epub 2018 Mar 15. PubMed PMID: 29550280.
- 5) Yoshioka Y, Yamachika E, Nakanishi M, Ninomiya T, Nakatsuji K, Kobayashi Y, Fujii T, Iida S. Cathepsin K inhibitor causes changes in crystallinity and crystal structure of newly formed mandibular bone in rats. *Br J Oral Maxillofac Surg*. 2018 Oct;56(8):732-738.
- 6) Moritani N, Hara E. S., Kubota S. New Functions of Classical Compounds against Orofacial Inflammatory Lesions. *Medicines (Basel)*, 2018; 5(4). PMID: 30388792

和文誌

松崎秀信, 勝井邦彰, 松崎久美子, 津村宗近, 池田篤司, 伊原木聰一郎, 水川展吉, 小野田友男, 浅海淳一, 木股敬裕, 放射線性下顎骨壊死に関する検討, 頭頸部癌 44 (1) : 57-61, 2018

症例報告

- 1) Matsumi Y, Morikawa Y, Yoshida E, Morimoto S, Yoshida S, Matsumura T, Iida S, Takashima Y, Hirano K, Naka S, Matsumoto-Nakano M. Dental management of unilateral multiple impacted primary teeth. *Pediatric Dental Journal*, 28(3):119-124, 2018.
- 2) Takashima Y, Morikawa Y, Takagi A, Matsumi Y, Matsumura T, Iida S, Naka S, Matsumoto-Nakano M. Odontoma associated with unerupted primary tooth in primary dentition - Three cases. *Pediatric Dental Journal*, 28(1): 19-24, 2018.

和文誌

- 1) 有村友紀, 松村達志, 水谷雅英, 植松 彩, 松井裕一, 岡田亜由美, 田畑光康, 中川敦子, 飯田征二. 二卵性双生児に見られた 22q11.2 欠失症候群. *岡山歯学会雑誌*, 37(2): 37-42, 2018.
- 2) 石邊紀章, 澤木康一, 藤田祐貴, 岡崎文彦, 佐藤亜希, 吉岡洋祐, 中野 誠, 松村達志, 山近英樹, 飯田征二. 人工呼吸管理中に浮腫による巨舌を呈した 1 例. *広島市立広島市民病院医誌*, 35 (1) : 65-68, 2018
- 3) 益成美保, 水野裕文, 丸山貴之, 横井 彩, 小林暉政, 佐々木禎子, 志茂加代子, 三浦留美, 水川展吉, 江國大輔, 森田 学. 化学放射線療法中の口腔粘膜炎管理を行った症例, *口腔衛生学会雑誌* 68(4) : 231-237, 2018.

学会発表 (平成 30 年度)

国外

- 1) Okada S, Okada A, Hisatomi M, Takeshita Y, Matsubara R, Tanijiri T, Iida S, Miyaishi S, Asaumi J, Yanagi Y. A method for personal identification by palate using homologous modeling. 12th Asian Congress of Oral & Maxillofacial Radiology and 5th Green Health Conference, Mumbai, India, September 2018.
- 2) Moritani N, Takabatake K, Kubota S, Yoshioka Y, Hoshijima M, Matsui Y, Yamachika E,

Iida S. Localization of RUNX2 and CCN2 proteins in the supernumerary tooth of a cleidocranial patient. The 13nd Asian Congress on Oral & Maxillofacial Surgery (ACOMS), Taipei, 9-11 November 2018.

国内

- 1) 明石 翔, 西田 崇, Abdellatif El-Seoudi, 滝川正春, 飯田征二, 久保田聡. 軟骨細胞における CCN3 遺伝子の糖代謝を介した制御. 第 31 回日本軟骨代謝学会 (愛知, 2018 年 3 月 2 日, 口演)
- 2) 松井裕一, 松村達志, 森谷徳文, 田畑光康, 中辻和樹, 吉岡洋祐, 明石 翔, 徳善英紀, 橋本和樹, 岡田亜由美, 薬師寺翔太, 飯田征二. 当科における上顎骨骨切り術後の眼窩下神経領域の知覚障害の変化に関する検討. 第 22 回口腔顔面神経機能学会 (兵庫, 2018 年 3 月 3,4 日, 8, 口演)
- 3) 吉岡洋祐, 山近英樹, 中辻和樹, 松原正和, 森谷徳文, 飯田征二. ゴレドロネート投与は下顎新生骨の骨質材質特性を劣化させる. 第 72 回 NPO 法人日本口腔科学会学術集会 (愛知, 2018 年 5 月 12 日 示説)
- 4) 松原正和, 山近英樹, 中辻和樹, 吉岡洋祐, 石田展久, 明石 翔, 松本 卓, 高島清文, 飯田征二. 脱分化脂肪細胞 (DFAT) を用いた骨再生療法についての検討. 第 72 回 NPO 法人日本口腔科学会学術集会 (愛知, 2018 年 5 月 12 日, 示説)
- 5) 松井裕一, 松村達志, 森谷徳文, 田畑光康, 中辻和樹, 吉岡洋祐, 明石 翔, 徳善英紀, 橋本和樹, 岡田亜由美, 飯田征二. Le Fort I 型上顎骨骨切り術後の眼窩下神経領域の知覚障害の変化に関する検討. 第 28 回特定非営利活動法人日本顎変形症学会総会 (大阪, 2018 年 6 月 14 日, P-5-2, 示説)
- 6) 松村達志, 松井裕一, 森谷徳文, 山田智明, 藤田佑貴, 中野 誠, 明石 翔, 薬師寺翔太, 池田篤司, 飯田征二. 生体内吸収性プレートを用いた上下顎骨切り術における上顎の術後安定性に関する検討. 第 28 回特定非営利活動法人日本顎変形症学会総会 (大阪, 2018 年 6 月 14 日, P-2-2, 示説)
- 7) 吉岡洋祐, 山近英樹, 中西 真, 二宮 禎, 明石 翔, 松原正和, 森谷徳文, 小林泰浩, 藤井達生, 飯田征二. PTH 間歇投与による下顎新生骨の骨質変化-ラマン分光法を用いた骨質解析-.日本骨形態計測学会 (大阪, 2018 年 6 月 22 日, 口演)

- 8) 明石 翔, 西田 崇, Abdellatif El-Seoudi, 滝川正春, 飯田征二, 久保田聡. 軟骨細胞における CCN3 遺伝子の糖代謝を介した制御. 第 36 回日本骨代謝学会学術総会 (長崎, 2018 年 7 月 27 日, 示説)
- 9) 明石 翔, 西田 崇, Abdellatif El-Seoudi, 滝川正春, 飯田征二, 久保田聡. 軟骨細胞における CCN3 遺伝子の糖代謝を介した制御. 第 10 回日本 CCN ファミリー研究会 (岡山, 2018 年 8 月 25 日, 口演)
- 10) 明石 翔, 西田 崇, Abdellatif El-Seoudi, 滝川正春, 飯田征二, 久保田聡. 軟骨細胞における CCN3 遺伝子の糖代謝を介した制御. 第 91 回日本生化学会大会 (京都, 2018 年 9 月 25 日, 示説)
- 11) 池田示真子, 徳毛誠雄, 小橋美那, 仲田直樹. 超音波検査が診断に結びついた外歯瘻の 1 例. 日本超音波医学会第 45 回関西地方会学術集会 (神戸, 2018 年 10 月 20 日, 19, 口演)
- 12) 岡本成美, 山近英樹, 松原正和, 藤田佑貴, 吉岡洋祐, 飯田征二. イマチニブ投与患者における抜歯窩治癒遅延の 1 例(ONJ との関連から). 第 39 回岡山歯学会総会・学術集会 (岡山, 2018 年 10 月 21 日, II-2, 口演)

講演 (平成 30 年度)

招待講演

- 1) Matsumura T. Management of Maxillary Repositioning by Le Fort I Osteotomy. Mandalay Dental Conference (2018), July 15th, 2018.
- 2) 飯田征二 「口唇裂・口蓋裂患者に対する包括的チームアプローチ」 上顎骨劣成長を有する口唇口蓋裂症例の治療 上顎骨前方部骨延長術(MASDO) 第 61 回中・四国矯正歯科学会 (岡山, 2018 年 7 月 7 日, 口演)

学位授与 (平成 30 年度)

- 1) 明石 翔 Metabolic regulation of the CCN family genes by glycolysis in chondrocytes
- 2) 徳善英紀 カイコにおける Mycobacterium ulcerans の感染モデルの検討
- 3) 橋本和樹 スメグマ菌におけるメチオニン関連遺伝子欠損株作製とその解析

文部科学省科学研究費補助金（平成 30 年度）

- 1) 山近英樹：基盤研究（C）“免疫異常と基質タンパク構造変異からみた MRONJ 発症の
解明と発症前診断の検討” 課題番号 18K09721

- 2) 森谷徳文：基盤研究（C）“歯の形成における RUNX2 による CTGF/CCN2 発言調節
機構の解析” 課題番号 18K09743

- 3) 吉岡洋祐：研究活動スタート支援 “インプラント治療のための新規骨室評価方法と骨
質コントロール” 課題番号 18H06309

学会主催（平成 30 年度）

第 47 回（公社）日本口腔外科学会 中国四国支部学術集会

日 時 2018 年 6 月 16 日（土）

開催場所：岡山大学 鹿田キャンパス Junko Fukutake ホール

大 会 長：飯田征二 準備委員長：山近英樹